

2026年5月15日

*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

*本資料に記載の装備、諸元データは、いずれもドイツで販売予定のもので、日本仕様とは異なります。

Audi RS 5、F1 マイアミグランプリでホットラップカーとしてデビュー

- Audi Sport 初のハイパフォーマンス プラグインハイブリッドモデルが、今後の Formula 1 のサポートプログラムの一環として走行
- ゲストはプロのレーシングドライバーの運転により F1 サーキットを体験
- F1 施策により米国市場におけるアウディのモデル戦略をサポート

(ドイツ本国発表資料) 2026年4月30日、インゴルシュタット/マイアミ: アウディの変革は、Formula 1 のサポートプログラムの一環として体験することができます。マイアミグランプリでは、Audi RS 5 がホットラッププログラム用車両としてデビューしました。現在の Formula 1 パワートレインと同様に、この車両は電動化された駆動システムの搭載をしています。

Audi Sport 初のハイパフォーマンス プラグインハイブリッドモデルである新型 Audi RS 5 は、電動化されたパワー、優れたパフォーマンス性能に加え、世界初の技術革新であるダイナミックトルクコントロール付 quattro を備え、パフォーマンスの新たな幕開けを象徴するモデルです。電気機械式トルクベクタリングは、駆動トルクをグリップの高いホイールへ精密に配分することで、特にコーナリング時において Audi RS 5 のダイナミックなポテンシャルを最大限に引き出します。これにより、鋭く機敏でありながら、常に高い安定性とコントロール性を備えたドライビングエクスペリエンスを実現します。

精密でスポーティなドライビングとハイブリッドパワートレインの両立

システム最大出力 470 kW (639 hp)、最高速度 285 km/h に達する新型 Audi RS 5 は、Formula 1 サポートプログラムの一環である F1® Pirelli Hot Laps に最適なモデルとして採用されました。グランプリ開催期間中、ゲストはプロのレーシングドライバーとともにスポーティな市販モデルのコックピットに乗り込み、サーキットを体験することができます。アウディは Audi RS 5 を通じて、鋭いコーナリング性能と高性能なハイブリッドパワートレインの両立が可能であることを示しています。Audi Sport は新型 Audi RS 5 に、375 kW (510 hp) を発生する強力な 2.9 リッターV6 ツインターボエンジンと 130 kW の電動モーターを初めて組み合わせました。これにより、本モデルはパフォーマンスと燃費効率の両立という点で、同クラスにおける新たな基準を確立しています。

アウディの歴史を支えてきたプロのレーシングドライバーがハンドルを握る

現在 2 台の Audi RS 5 が、特別な技術的改造を施さない市販モデルとして一部の Formula 1 レースで走行を開始し、その優れたダイナミックなドライビングパフォーマンスを実証しています。Audi R26 レーシングカーのカラーパレットから着想を得た、フロント、リヤ、およびブラックリムのホイールハブキャップに施された特別なチタンカラーとラヴァレッドの Audi rings が、さりげないアクセントを加えています。

車両の準備およびメンテナンスは、Audi Sport の経験豊富なレーシングエンジニアが担当します。ステアリングを握るのは、過去にアウディで数々の大きな成功を収めてきた 2 人のプロレーシングドライバー、ディンド カペロ (Dindo Capello) とマルクス ヴィンケルホック (Markus Winkelhock) です。カペロは米国においても高い実績を誇り、セブリング 12 時間レースで 5 度の優勝、アメリカン ルマン シリーズで 2 度のタイトルを獲得しています。ヴィンケルホックはニュルブルクリンク 24 時間レースで 3 度の優勝を誇り、2007 年には自身唯一の Formula 1 参戦で一時トップに立ち、センセーションを巻き起こしました。

ヴィンケルホックは次のように述べています。「ゲストの皆様には Formula 1 のサーキットをご案内できること、そして何よりも新型 Audi RS 5 の俊敏性とダイナミックな走りを体感していただけることを大変楽しみにしています。特にマイアミのハードロック スタジアム周辺のサーキットのようなタイトなコーナーでは、ダイナミックトルクコントロール付 quattro の性能が存分に発揮されます。アウディにとって、これは Vorsprung durch Technik (技術による先進) の具現化であり、アウディのドライバーは、卓越したスポーティさと日常の快適性が高次元で融合した走りを体験することができます」。

F1：成長市場を支える強力なプラットフォーム

Audi RS 5 がホットラップカーとしてデビューする場所に今回この地が選ばれた背景には、明確な理由があります。アウディは、世界第 2 位の自動車市場である米国において、ブランドの存在感を高めることを目指しています。アウディは今年、新型 Audi Q9 の導入、および新型 Audi Q7 の発売を通じて、SUV ラインアップの刷新と拡充を進めています。さらに、3 月より米国で販売している新型 Audi Q3 では、新たな [ブランドキャンペーン](#) に俳優のモーガン フリーマン (Morgan Freeman) とチェイス インフィニティ (Chase Infiniti) を起用し、年末までに米国市場における最も新しいプレミアム SUV ポートフォリオの提供を目指しています。

AUDI AG セールスおよびマーケティング担当取締役 マルコ シューベルト (Marco Schubert) は、次のように述べています。「Formula 1 は、世界中でますます多くの人々を魅了しています。私たちは、この勢いを活かし、アウディブランドにエモーショナルな魅力を吹き込みます。同時に、米国における持続的な成長の実現を目指しており、その一環として、すでにアウディの変革を路上で具現しています。米国市場向けに最適化された Audi Q9 は、アウディのポートフォリオにおいてフラッグシップモデルとなるでしょう。今年後半に予定されているその発売を、今からとても楽しみにしています」。

アウディは車両の安全性においてプレミアムブランドをリードしており、今年 4 月には米国の道路安全保険協会 (IIHS) から、6 つのアウディモデルが [最高評価](#) を獲得しました。

米国における Formula 1 の著しい成長

Formula 1 は現在、米国において大きなブームになっており、本レースシリーズの中でも、これほど著しい成長を遂げている市場は他にありません。2025 年のマイアミ、オースティン、ラスベガスの米国 3 レースはすべて完売し、シーズンを通してテレビ視聴率も過去最高を記録しました。Audi of America と Audi Revolut F1 Team は、この大きなポテンシャルを活かし、マイアミにおいてさまざまなアクティベーションを展開しています。例えば、独創的な壁画で有名なウィンウッド アート ディストリクト (Wynwood Art District) での体験型イベントなどが挙げられます。また、マイアミグランプリの開催に合わせ、[adidas x Audi Revolut F1 Team](#) コレクション初となるスペシャルアイテムも発表されます。

アウディは北米のモータースポーツにおいて長年にわたり数多くの成功を収めてきました。アウディは 2021 年にニューヨークで開催された Formula E レース以来初めて、Audi R26 と、ドイツで開発された Formula 1 ハイブリッドパワートレインによって、ファクトリーチームとして米国のレースに参戦しています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

アウディ ジャパン ウェブサイト
<https://audi.co.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120-598106



アウディについて

アウディは、インテリジェントで電動化された製品を通じて変革を推進し、未来のモビリティを創造しています。このプレミアム自動車ブランドは、世界 100 以上の市場で展開されています。そのグローバルな生産ネットワークは 12 国 21 拠点に及び、8 万 8,000 人以上の従業員が Vorsprung durch Technik (技術による先進) の精神のもと結束し、勇気、情熱、責任、そして信頼により、100 年以上にわたる自動車製造の伝統を未来に向けて再解釈しています。2026 年、アウディはモータースポーツの DNA を大胆に体現すべく、ファクトリーチームとして Formula 1 に参入します

また、アウディ グループには、スーパーカーメーカーのランボルギーニ、ラグジュアリーブランドのベントレー モーターズ、そしてモーターサイクルメーカーのドゥカティが含まれます。

アウディ グループの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

アウディは 2026 年、初めて Formula 1 にワークスチームとして、ドイツで開発されたハイブリッドドライブシステム (パワーユニット) を搭載して参戦します。アウディの F1 プロジェクトは 3 つの拠点をベースとしています。プロジェクトのために特別に設立された Audi Formula Racing GmbH は、ドナウ河畔ノイブルクにてパワーユニットの開発を担っています。スイス・ヒンヴィールでは、レーシングカーの開発およびレースのプランニングと運営を行います。さらに、英国・ピスターの Audi Motorsport Technology Centre は、“モータースポーツ・ハレー” の中心に拠点を構え、トップ F1 人材や主要な戦略的パートナーに直接アクセスできる環境を整えます。

Formula 1 はモータースポーツの頂点とされており、その世界的な広がりによって、世界で最も重要なスポーツプラットフォームの一つとなっています。アウディが参入を決断したもう一つの決定的要因は、2026 年から導入される新しい FIA 規則です。これには持続可能な燃料が含まれ、ハイブリッドドライブユニットにおける電動化の比率がほぼ 50 パーセントに高められます。
